令和３年６月１５日　　第１２２号

ちいき福祉だより

かかし

（発行元）　中津市社会福祉協議会
地域福祉課地域福祉推進係山国
〒871－0712
中津市山国町守実８９番地１
（山国社会福祉センター内）
TEL　0979－62－2898
FAX　0979－62－2905
E-mail　yamakuni-chiiki@nk.oct-net.jp

受け継いだボランティア

～子どもたちとの活動が活力になります！～

小西弘高さん、恵美子さんご夫婦は定年退職を機に平成17年に実家（宇曽）にUターンされました。その時すでに三郷小学校のサツマイモづくりの指導をされていたお父様から「来年からはお前が行ってくれよ！」とバトンタッチされたそうです。

それ以来毎年、子どもたちと春になると芋のツル苗植え、収穫までの管理、秋には収穫作業と子どもたちとのふれあいがお二人の生きがいづくりとなっています。

今年も5月14日、三郷小学校1･2年生が小西さんの畑で50本のツル苗を植えました。小西さんの説明のあと、児童が教えてもらった通りに上手に植えていき、立派な芋畑がお目見えしました。

植え終わった畑を見て、小西さんご夫妻は、「毎年のことですが、作物はお天気などに左右されるので、秋の収穫時に大きな芋が入っていたらほっとしますね。肩の荷がおります。収穫時の子どもたちの喜ぶ顔をみるのが楽しみです。」とおっしゃっていました。

小西さんご夫妻は他に、三郷小「なかつスクスクプロジェクト」事業支援のひょうたんの苗植え、ひょうたんの絵付け体験」、「田植え、稲刈り」などのボランティアにもかかわって活動をされています。

最近では市民ごみ拾い活動グループ〝中津市きれまち隊〟として登録し活動を広げています。

まちかど情報

次世代への継承

～ ふるさとの味、おふくろの味 ～

日本には四季折々の料理があり、昔から地域に伝わる食材や代々伝わる伝統料理があります。今は飽食の時代、身近にあふれるお惣菜やお弁当などで手づくり料理の文化が衰退しつつあります。

春田地区では、若い年代層から「昔の料理を教えてほしい。」という声を受けて、山崎静男自治公民館長のお世話で、「伝承料理講座」を開催しています。

講師は、地元春田の篠崎和子さん（85歳）と篠崎みきえさん（77歳）、お二人とも昔ながらの料理や漬物、野の物の佃煮づくりなど、伝承料理の達人です。

火がとおったかな？

そろそろ石垣餅の出来上がり！

5月16日、3回目となるこの日は石垣餅とこんにゃくづくりをしました。自宅にあるさつまいもやこんにゃく芋を持ち寄り作業開始です。　みんなで作ると途中で質問をしたり、裏技を聞いたりすることができます。こんにゃく作りでは、「どの位こねたらいいの？」の質問に篠崎和子さんが「しっかりまとまるまで混ぜて食べるときのかたさと同じくらいになるまで混ぜるよ。」と作って見せますので、皆が確認しながら作ることができます。完成品ができると、参加者は「こうして作ればできるのね。これなら今度家で作れそう。」などメモを取りながら料理を楽しんでいました。

篠崎和子さんは、「昔からしてきた料理を若い人に伝えられるのは、自分の楽しみだったり生きがいづくりにもなります。私で役にたつなら、いくらでん教えます。」と笑顔で話されていました。

若い参加者からは、「今度は梅干づくりを教えてください。」と次回の計画も立てられていました。

お願い！地域福祉計画に伴う「ちいきのつながりアンケート」について

町内100名の方にアンケートのご協力をいただいています。返信がまだの方はご多用の中とは思いますが、杜協山国にお持ちいただくか、交通手段等で難しい方はご連絡を頂けましたら、お伺いさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

中津市土砂災害ハザードマップの確認を！

水害対策、土砂災害対策に備えて！

近年では、平成24年、平成29年と大きな水害や土砂災害が発生し、これまでの情報や常識が通用しない時代になりました。
しかし、自分たちの安全や命を守るのは自分でもあり、地域でもあります。

令和3年2月には、中津市土砂災害ハザードマップも更新され、危険区域なども広がっています。「もしも」の時に備えて、自分たちでできる日頃からの災害に対する意識を高めていきましょう。

日頃からの確認…

土砂災害警戒区域や避難場所などを確認しておきましょう！

雨が強くなってきたら…

テレビやラジオ等で気象情報を確認しておきましょう。

前兆現象を見たら …

直ちに市役所に連絡しましょう！（がけ崩れ・土石流　・地滑り）

避難の時は …

避難の連絡があったら直ちに避難しましょう！

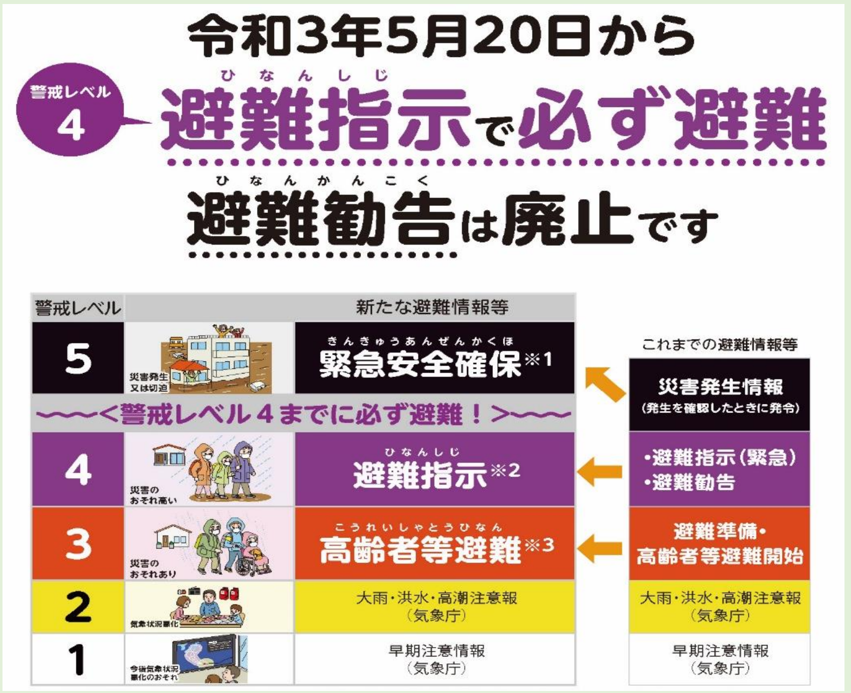
避難の際はこんなことに気を付けましょう！

- **渓流から直角方向に避難し、できるだけ渓流から離れましょう。**
- **避難場所へ避難する際は、他の土砂災害危険個所や浸水想定区域を避けた避難経路を選択しましょう。**

（市ハザードマップ土砂災害に備えてより）

日本の年平均気温は、100年あたり1.19℃の割合で上昇しています。また、猛烈な雨（1時間降水量80mm以上の雨）の年間発生回数も、増加しています。地球温暖化の進行に伴って、大雨や短時間に降る強い雨の頻度はさらに増加すると予測されており、台風や豪雨による風水害・土砂災害発生リスクが高まっています。　（内閣府HPより）

令和2年7月6日山国川魔林峡　（草本）の洪水



令和3年5月20日から

警戒レベル4　避難指示で必ず避難

避難勧告は廃止です

警戒レベル		新たな避難情報等	これまでの避難情報等
5	災害発生又は切迫	緊急安全確保※1	災害発生情報 （発生を確認したときに発令）
～～～＜警戒レベル４までに必ず避難！＞～～～			
4	災害のおそれ高い	避難指示※2	・避難指示（緊急） ・避難勧告
3	災害のおそれあり	高齢者等避難※3	避難準備・ 高齢者等避難開始
2	気象状況悪化	大雨・洪水・高潮注意報 （気象庁）	大雨・洪水・高潮注意報 （気象庁）
1	今後気象状況悪化のおそれ	早期注意情報 （気象庁）	早期注意情報 （気象庁）

令和3年度
第1回　認知症の人を地域で支える学習会

災害時の認知症の方への支援
～安心できる避難所を考える～

日　時　：7月6日（火）10：00～11：30
場　所　：山国社会福祉センター
参加費　：無料

申込み期限は6月30日（水）までです。

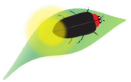
お申込みお待ちしています!

中津市高齢者相談支援センター社協では、認知症になっても住み慣れた地域で生活できるよう、医療、介護、地域との連携を図る機会を作り、認知症の理解を深め、地域で認知症の人を支える仕組みづくりを目的に「認知症の人を支える学習会」を開催しております。

お申込み・お問合せ先
中津市高齢者相談支援センター社協
ＴＥＬ:0979-27-8877
担　当:認知症地域支援推進員（大田黒）

令和3年度
中津市社会福祉協議会
会費のお願い

今年も山国地区の住民同士の支え合いの取り組みを進めていくために、活動財源となる社協会費を自治委員さんを通じてお願いしています。ご理解とご協力をお願いいたします。



≪相談日のお知らせ≫

心配ごと相談

日時　7月14日（水）9時～12時
場所　山国社会福祉センター

身近な事やちょっとしたお困りごとなど抱えていませんか？誰かに話してみることで解決の糸口が見えることもあります。

山国地区の民生委員さんが、いろいろな心配事の相談に応じてくれます。お電話でも相談できます。お気軽にご相談ください。

ＴＥＬ　６２−２８９８

ほっとテラス

日時　7月21日（水）14時～16時
場所　中津教育福祉センター

悩みごとや心配ごとで不安な毎日を過ごしていませんか？精神科医が“こころの健康相談”を行ってくれます。

相談を希望する方は、予約制になっていますので、事前の連絡をお願いいたします。相談は無料です。

ＴＥＬ　２３−２０９５

山国社会福祉センターの玄関天井にツバメが巣をかけてヒナが孵化しました！が、鳴き声が聞こえないなと思って見ると、巣が半壊してヒナもいません。カラスに狙われたのかもしれません。

しかし、最近またツバメが巣作りに挑戦し始めました。ツバメのたくましさには驚かされます。今度こそ、外敵にやられず、すくすく育っていくかわいい姿を見せてほしいです。そして、無事に巣立ってくれるようにと祈るばかりです。（地域福祉推進係）